

## 令和2年度君津市男女共同参画計画実施調査票に対する意見

No.	氏名	推薦団体名	意見の有無	意見	担当課の見解
1	須永 和良	君津市議会	有	市の行事または市が補助等を行っている団体が行う行事は、基本的に男女共同であるべきだと思います。君津市PTA連絡協議会では、PTAバレー大会を行っています。女性のみ限定した大会は好ましくありません。学校行事・子育てを男女ともに共同で行うという考えに基づき、女性のみPTAバレー大会を改善すべきだと提言します。	(生涯学習文化課) 市のPTAバレーボール大会は県の大会に準じておこなっており、県の開催要項に参加者が「単位PTAの女子会員であること」となっていることから、選手は女性となっております。委員のご指摘いただいた主旨をふまえ、今後のあり方を研究して参ります。
2	齊藤 好雄	君津市民生委員児童委員協議会	無		
3	澤田 君子	君津市民生委員児童委員協議会	無		
4	安藤 吉克	君津市人権擁護委員	無		
5	鈴木 美幸	君津市人権擁護委員	無		
6	山村 由美子	君津市校長会	有	9. 学校教育における男女平等教育・学習等の推進 小学校では、保健の授業の中で体の発育、発達について実施しています。性教育についても養護教諭や外部講師を招いて行うなど、大切に扱っています。 環境を整えることも重要です。名簿(男女混合)、児童の並び方、体操服やランドセルの色等、男女で分けず個性を尊重しています。多様な性(LGBT)を尊重することが求められます。 11. 学校教育における男女平等教育・学習等の推進 年1回は道徳の授業公開を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、今年度の授業参観は未定です。しかしながら、道徳については「特別の教科 道徳」として、教科化となり学校教育全体で行われる道徳教育の要として位置づけられています。	
7	小間 泰啓	君津市校長会	無		
8	関口 牧江	君津市婦人会連絡会	有	(1)子育て支援事業などの講座の中に、時には父親が参加する講座はありますか。 (2)父親の育児休暇の希望者は、多くなっていますか。	(生涯学習文化課) (1)公民館で開催している家庭教育支援事業について、平日開催しているものには母親の参加が主ですが、土日に開催しているものには、父親の参加がみられます。 (職員課) (2)昨年度の実績としては、男性職員のうち2名が育児休業を取得しました。一昨年の1名に対して増えてはいるものの、まだ取得率が高いと言える状況ではありませんので、今後とも育児休業の取得促進に向けて取り組んでまいります。
9	山口 いと子	君津市農業協同組合	無		
10	石川 あけみ	君津市農業協同組合	無		
11	鈴木 恵子	君津市赤十字奉仕団	有	27. ワークライフバランスについて 具体的施策は「労働環境の整備」、実績到達状況は「資料や啓発パンフレットの設置」とあり、達成度がAと表記されています。しかし、冊子「第4次君津市男女共同参画計画」13ページの「ライフステージに応じた仕事と生活の調和の促進」との関連で考えると、一方的な「啓発・広報」のみならず、実際日常生活での行動や態度の変化の条件づくりが最も求められていると思いました。そのためには、教育が重要な役割を持つこともこの計画全体の流れから読み取れますが、市民がこれからどんな地域や街づくりを求めていくのかの視点を持って女性たちが個々に力をつけていく、生活環境も職場環境も複雑化している昨今、主体形成していくための学習機会の提供が急務だと考えます。	(経済振興課) ご指摘のとおり、啓発よりも一歩踏み込んだ学習機会の提供の方が効果が高いものと認識しております。しかしながら、予算と人手の都合で現状できていることはとどまっております。国や県などの関係機関と連携して学習機会の提供ができないか検討してまいります。
12	梶尾 清江	君津市赤十字奉仕団	有	広範囲にわたる市の計画、実施に安心しました。 達成度が100%に至らない事業もありましたが、改めて環境の変化なども考慮して継承していただきたいと思っております。	
13	齊藤 敦	君津商工会議所	無		
14	武田 富士子	君津商工会議所	未提出		
15	阿部 秀美	君津児童相談所	無		
16	唐鎌 芳博	君津市自治会連絡協議会	無		
17	秦野 光留	君津市PTA連絡協議会	無		
18	天笠 貴史	君津市PTA連絡協議会	無		
19	早川 令子	公募	無		

## 令和2年度君津市男女共同参画計画実施調査票に対する意見

20	井上美代子	公募	有	<p>12. コロナ禍で、家庭内DVの増加が問題視されている。啓発の推進で、年2回の回覧(自治会非加入者が増加)と公共施設への設置では目に留まるものが少なすぎるのではないのでしょうか。例えばコンビニへの掲示とかできないでしょうか。</p> <p>13. DV相談窓口周知カードやステッカーの設置は、女子トイレだけでは片手落ちです。男子トイレにも平等に行うべきではないのでしょうか。</p> <p>30~38. 家庭教育学級へ参加する方は、非常に少ないと思います。参加できる機会を増やす方法を考えて欲しい。</p> <p>51. 君津市の女性が、この会に関わっているのは、一握り、違ってた形での会が欲しいと考えています。また、「きみつ女性ひろば」は必要でしょうか。</p> <p>59. 自主教室の運営の難しさで参加者が減少している旨を聞いていますが、サポートをしっかりと願います。</p>	<p>(市民生活課)</p> <p>12. 啓発紙は現段階では自治会回覧、公共施設への設置のほか、市のホームページに掲載し、周知を行っております。また、ご指摘のとおり、コロナ禍によるDV増加が問題となっておりますので、今年度より、市内のコンビニエンスストアのトイレにDV相談ステッカーの貼付を依頼し、さらなる周知に努めてまいります。</p> <p>13. DV相談窓口周知カード及びステッカーは、千葉県的女性サポートセンターをご案内する内容となっております。女性用となっております。男性用の相談カードは、現在、本庁舎1階及び図書館の男子トイレに設置しておりますが、今後、設置場所を拡充してまいりたいと思います。</p> <p>(生涯学習文化課)</p> <p>30~38. ライフスタイルの変化などから、家庭教育支援事業に参加しにくくなっている状況に対応し、公民館では開催日時の工夫やHPを活用した方法等、子育て世代が多忙な中でもアクセスしやすい学習機会の提供に取り組んでいます。今後も、男性にも参加していただけるよう、内容や開催方法を工夫してまいります。</p> <p>51. 婦人会、きみつ女性ひろばは、会員の減少と高齢化が課題となっておりますが、これまでの活動で培った技能やネットワークを活かして学習・交流の場を創出し、会員のみならず、市民相互のつながりづくりに取り組んでいます。社会や地域の状況が変化する中で、どのような女性の学びが求められているかを研究し、今後は若い世代の参画も視野に、新たな活動が生まれる可能性についても検討してまいります。</p> <p>(健康づくり課)</p> <p>59. 運営に支障がでている教室には、運営の相談にのり、また、指導員の派遣や運動以外の介護予防事業(例として、食生活改善教室など)も取り入れるなど教室の活性を図っていきたくと考えています。また、教室の指導者の育成を促す事業の検討も今後はしていきたいと考えています。</p>
----	-------	----	---	--	--